

提携先	(企) ワーカーズ凡	記入日	2008/8/11
登録消費材名	ブルーベリーソース		

**．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

- 1.さんべ食品工業株式会社との提携も 6 年目に入り、ブルーベリーソースの製造については信頼関係を築き、安定した製造体制を作り上げています。
- 2.原料が 1 年 1 作の果実である国産ブルーベリーの量確保については、積み上げた実績を元に各産地から生果、冷凍果を保管できています。
- 3.ブルーベリー栽培者や収穫量は増えているのですが、収穫にかかる人件費は生食も加工用も同じなので、原料価格の高値安定については苦勞をしています。量の確保は資金を必要とするため、原料値下げには至っていません。  
農産物は年によって収量が変化するので、安定供給の面から信頼のおける生産者との関係を大事にしながらか話し合っています。

**．前年に努力したことへの評価(成果や課題)**

1. 昨年はブルーベリーが豊作で生果を洗浄して、砂糖を加えて冷凍する 1 次処理のブルーベリーが 8 トンになりました。 工場の生果の処理能力は限界に近い量でしたが、こなすことができました。
- 2.ブルーベリーソース以外のジャムも 230gR びんから広口浅型タイプの R びん 190 g 入りに変更を完了しました。 キャップがスクリューからツイストに変わり、開け易く、漏れが少なくなりました。  
また、ギフト用の 150 g びんや 80 g びんも安全ボタン付きキャップを採用し、キャップシールが不要となりゴミの削減ができました。

**．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

- 1.前室、製造室、充填室の配置や設備を点検し、作業効率を良くし、安全性の向上を目指します。
- 2.原料から確認できる納得のいく製品づくりで、これからも組合員に食べ続けてもらえるブルーベリーソースを製造します。